

石川の印刷

IPIIA

ISHIKAWA PRINTING INDUSTRY ASSOCIATION

CONTENTS

平成30年度 石川県印刷工業組合通常総会
■平成29年度事業報告・決算/平成30年度事業計画収支予算決定
■平成30年度第1回理事会の開催
■平成30～31年度 理事会構成/新任役員の紹介
「新石川県印刷会館」建設プランの概要
中部地区印刷協議会
■平成30年度上期会議開催
■分科会・理事長会報告
オフセット印刷技能検定試験
ハイデルベルグ社製の印刷機の新たむ旅立ち
石川県印刷関連団体協議会 平成30年度 総会及びセミナー
平成30年度第2回(新任)理事会
平版会70周年
印刷関連企業情報
会員短信/今後の予定

発行

石川県印刷工業組合

石川県金沢市玉鉾4丁目160
TEL.076-291-0557
<http://www.ishikawa-pia.jp/>
平成30年(2018年)8月30日発行

NO.

296

平成30年度 石川県印刷工業組合通常総会

日時 平成30年5月19日(土)午後4時開会

場所 金沢ニューグランドホテル 3階パラッツオ

参加者 総会(全組合員79名中、本人出席:32名、代理出席:1名、委任状44名)
懇親会(本人出席:29名+事務局2名、宿泊2名)

今年度の通常総会は、1期2年の役員改選期であり金沢支部での開催となった。また、昨年度より調査を進めている印刷会館の老朽化対策として、新たに印刷会館を建設する計画について組合員の方々にご審議をいただく重要な総会となった。また、一部定款変更の議題も盛り込まれ、益々近年にない重要な総会となった。吉田理事長は、例年のごとく会場の参加者には平成29年度の事業報告、決算、平成30年度の事業計画、予算と組合の重要行事である総会の慎重審議をお願いしたいと述べ、引き締まった言葉で開会の挨拶を終えた。

引き続き、今川理事の司会で進行し、議長に福島理



事・相談役を選出し各議案の審議が行われた。

議案の審議は、以下の通り。(平成29年度事業報告及び決算、平成30年度事業計画及び予算等の詳細は、既に配布済みの平成30年度通常総会資料等を参照)

◎第1号議案

平成29年度 事業報告及び決算関係書類承認の件

平成29年度事業概要及び実施事業説明を出村副理事長が、決算関係を小杉専務理事が説明をした。

引き続き、監査報告は橋本監事により監査報告が行われた。以上を議場に諮ったところ、満場異議なく原案の通り承認された。

引き続き、議長より、第2号議案、第3号議案、第4号議案は、平成30年度事業全般に関連することから一括審議の提案がされ、議場に諮ったところ、満場異議なく一括審議を行うこととなった。

◎第2号議案

平成30年度事業計画及び収支予算(案)決定の件



事業計画概要及び事業計画案を大村一史副理事長に、収支予算を小杉善文専務理事に説明した。

◎第3号議案

平成30年度経費の賦課及び徴収方法(案)決定の件

原案を吉田克也理事長が説明を行う。

◎第4号議案

「新石川県印刷会館」建設及び資金確保の件

原案を木村賢一郎常務理事が説明を行う。

議長は、第2号議案、第3号議案、第4号議案の全ての説明が終わった後、議場に一括審議を諮ったところ、満場異議なく原案通り決定をした。

◎第5号議案

平成30年度借入金残高最高限度額決定の件

原案を吉田克也理事長が説明した後、満場異議なく原案どおり、3,000万円に決定した。

◎第6号議案

定款（第30条）変更の件

議長は、原案を吉田克也理事長に説明させた後、これを議場に諮ったところ、満場異議なく原案のとおり、副理事長の定員を3名から5名とすることが決定した。

なお、吉田克也理事長の説明では、副理事長増員の目的として、第4号議案「新石川県印刷会館」建設に関する事業及び、国が進める「働き方改革」に基づく組合員企業の環境・労務の整備が今後、重要になってくる旨の説明が行われた。

◎第7号議案

役員（理事・監事）選任の件

議長は、理事および監事の全員が本総会の終結をもって任期満了となるため、改選の必要を述べ、役員を選挙に当たっては指名推選制をとりたい旨、議場に諮ったところ議長一任と決定した。

議長は、役員選考委員に島 伸行、涌浦一之、源田 充、深田卓弥の4名を指名し、選考委員は別室において、理事31名、監事2名の選考に入った。

選考の結果は、選考委員を代表して島 伸行から報告され、議長は、報告された者を当選者として決定してよいか議場に諮ったところ、全員異議なく可決決定した。

なお、当選者は全員それぞれに就任承諾を得た旨を確認し午後5時30分「平成30年度通常総会」を終了した。

平成30年度第1回理事会の開催

引き続き、同会場に於いて小杉専務理事の司会で「平成30年度 第1回理事会」が開催され、定款に従い理事会の議長（理事長）選出について出席理事(25名)に伺ったところ、福島理事より「理事長候補者推薦委員会」（平成29年11月21日開催）の決議で、「次期理事会の議長（理事長）は、吉田克也氏にお願いしたい。」との報告がされ、出席理事に伺ったところ全員異議なく承認された。

その後この理事会では、吉田克也議長（理事長）のもと以下の議事が審議の上承認された。

1. 副理事長、専務理事、常務理事、相談役 及び委員会担当の選任について
2. 副理事長の理事長代理、代位順位の決定について
3. 常務理事の理事長職務代理、代行順位の決定について
4. 顧問委嘱について
5. その他 新任理事会（第2回理事会）の開催日程と会場について

その後、午後6時より、同館5階「銀扇の間」において、小杉専務理事の司会で懇親会が行われた。



「新石川県印刷会館」建設プランの概要

【基本方針】

- ・最低限、理事会が行える会議室と事務局のスペースを確保する
- ・構造は、鉄筋コンクリート造にこだわらない
- ・メンテナンス費用が少なく、耐久性のある構造とする
- ・建築業者は、数十年先でもメンテナンスができる企業にする

【建設プラン】

①軽量鉄骨プラン：パナホーム(株)北陸

②重量鉄骨プラン：北陸ミサワホーム(株)

⇒現在2社より提案を受け検討中。今後の耐久性を考慮し、鉄骨造にて検討。



※②案 見取り図イメージ

石川県印刷工業組合 2018年度・2019年度 理事会構成 (敬称略)

理事	長	吉田 克也	(重任)	
副理事	長	出村 明	(重任)	【中部地区協 経営革新・マーケティング委員会委員長、経営革新・マーケティング、DTP技能検定 各委員会担当】
		大村 一史	(重任)	【教育・研修、印刷技能検定 各委員会担当】
		北川 和也	(重任)	【組織・共済委員会担当、全印工連事業担当】
		安達 正人	(重任)	【環境・労務委員長兼務】
		木村 賢一郎	(重任)	【会館建設、取引公正化担当】
専務理事		小杉 善文	(重任)	【会計理事兼務、広報・厚生委員会担当】
常務理事		小嶋 寛祐	(重任)	【組織・共済委員長】
		永野 琢也	(重任)	【経営革新・マーケティング委員長】
		田上 裕之	(重任)	【教育・研修委員長、ポスターグランプリ担当】
		田中 逸郎	(重任)	【印刷技能検定運営委員長、ポスターグランプリ担当】
		山越 敏	(重任)	【DTP技能検定運営委員長】
		小林 大祐	(重任)	【広報・厚生委員長】
		今川 弘敏	(重任)	【全日本青年印刷人協議会 副議長】
		島 伸之	(重任)	【金沢支部長】
		涌浦 一之	(重任)	【能登支部長】
		源田 充治	(重任)	【小松支部長】
理事		山崎 憲治	【新任】	【加賀支部長】
		福島 理夫	(重任)	【理事・相談役】
		中川 皓平	(重任)	
		西野 秀夫	(重任)	
		能登 健太朗	(重任)	
		濱中 豊和	【新任】	
		藤 弥昌宏	(重任)	
		前田 陽介	【新任】	
		宮下 光信	(重任)	【DTP技能検定運営委員】
		村上 澤明	(重任)	【DTP技能検定運営委員、印刷技能検定運営委員】
		村 上雄裕	(再任)	
		黒氏 毅志	(重任)	【能登支部】
		齊藤 浩浩	(重任)	【小松支部】
		竹内 政一	(重任)	【加賀支部】
監事		橋本 修一	(重任)	
		千田 行一路	(重任)	
顧問		大村 精二	(重任)	
		吉田 國男	(重任)	
		高桑 秀治	(重任)	

※今期で理事を退任された方 新木 茂、久田 昌弘、谷村 和宏、深田 卓弥

新任役員の紹介

山崎 憲治 山中シール印刷 代表



常務理事(加賀支部長)

この度加賀支部長として、県印刷工業組合の常務理事を務めさせて頂くことになりました。老体が若い理事の皆さんに付いて行けるかな…と思いますが少しでも力になればと願っています。何卒二年間よろしくお願いたします。

濱中 豊和 株式会社ショセキ 代表取締役社長



理事

この度、新たに理事を務めさせて頂くことになりました。何分、業界経験も浅く微力ですが、皆様方からのご指導を賜りながら、印刷業界の更なる発展に向けて力を注いでいく所存です。何卒よろしくお願いたします。

前田 陽介 前田印刷株式会社 代表取締役社長



理事

この度、石川県印刷工業組合の理事を拝命いたしました。昨年9月に当社の創業者 前田典千代会長が他界され、社員一同、会長の遺志を引き継ぎ奮闘努力しているところです。私も一昨年春に代表に就任したばかりでまだまだ未熟者です。また、他業界からこの印刷業界に入ったこともあり、印刷のことについても知らないことがまだまだあります。そんな私が当組合のお役目をいただくことは甚だ気が引けることではありますが、少しでもお役に立てるよう頑張りますので、何卒よろしくお願申し上げます。

【主な予定】

- ①平成30年10月理事会で建設業者を決定
- ②平成30年11月～12月かけて事務局の移転と現印刷会館の解体工事
- ③平成31年年明けより建設を開始
- ④平成31年7月竣工の予定

(外観イメージ)

【建設費用(概算)】

1. 建物の解体： 690万円
2. 地盤改良： 160万円
3. 建築費： 2,800万円 (A・B 共に)
4. 外構工事費等： 850万円

合計費用： 4,500万円

【建築予定面積】

床面積： 1F 62.46㎡ / 2F 64.27㎡
合計126.73㎡ (約38.33坪)

※現施設の2/3以下



※イメージはA案の提案書より抜粋

中部地区 印刷協議会

平成30年度上期会議（石川県会議）開催

全印工連平成30年度の基本方針・事業企画が発表される。
（愛知・岐阜・三重・富山・石川の各県工組より54名が出席）

日 時：平成30年6月15日（金）午後1時開会
場 所：金沢ニューグランドホテル（金沢市南町4-1）

石川県工組からの出席者：

吉田理事長、出村副理事長、大村副理事長、北川副理事長、安達副理事長、木村副理事長、小杉専務理事、小島常務理事、永野常務理事、田上常務理事、田中常務理事、今川常務理事、島常務理事、西川事務局長、山口事務局長員（計15名）



当日は、全日本印刷工業組合連合会（全印工連）より、臼田真人会長、細井俊男副会長、池尻淳一専務理事、池田幸寛常務理事、惟村誰博常務理事の5名と、愛知・岐阜・三重・富山・石川の各県工組理事長及び役員ら54名が出席をした。

全体会議前半では、全印工連の平成30年度事業計画を発表。分科会では、5つの分科会と理事会が開催され、活発な意見交換が行われた。全体会議後半では、理事会、分科会報告が行われ、全印工連への質疑の時間も持たれた。司会進行は、愛知県工組事務局長の安藤一郎専務理事が行った。

全体会議前半の冒頭、開催県を代表して吉田克也中部地区協副会長（石川県工組理事長）が挨拶に立ち「4年前にもここ金沢でこの中部地区協上期会議は行われたが、当時と比べると金沢は新幹線の開業以来、大きく変貌し沢山の外国人などの観光客が訪れる街になっている。本日は、その金沢のおもてなしの心を楽しんで頂きたい。」と歓迎の意を表したのち、「石川県工組では先月の総会で大きな決定をした。昨年、富山県工組では会館の建て替えが行われたが、石川でも今年、会館を建て替える決議をした。そのことを切掛けに複数社が脱退の意向を示してきた。逆に言えば、現在79社の組合員がいる中で大半の賛同をいただいたものと考えており、残った組合

員で頑張っていくと決意を新たにしたところである。大きな決定をして仲間が減るのは寂しいが、残ったメンバーが石川県工組を盛り上げてくれる中核のメンバーになってくれることを信じて頑張っていく」と述べた。

続いて、今年度より地区協の会長を務める大洞会長が、「地区協には、何度も出席させていただいている。年に2回、中部5県の印刷組合のメンバーが集まり、分科会での協議や情報交換を行い、有意義な時間を得ている。今回、前任の四橋会長よりバトンを受けて会長を務めさせていただくことになった。よろしく願い申し上げる」と新任の挨拶を行った。次いで、全印工連臼田会長が挨拶を行った。

総会事業では、大洞会長を議長に、平成29年度収支決算、平成30年度予算案が上程され原案通り承認された。その後、臼田会長から「Happy industry」、池田常務理事から「働き方改革の必要性」についての説明に続き、池尻専務理事から全印工連の事業概要の説明が行われた。（「Happy industry」の内容、全印工連事業の基本方針、働き方改革等の詳細な資料は、石川県印刷工業組合事務局に保管していますので、関心のある方は事務局にお問い合わせ願います。）

その後、休憩を挟んで、理事長会と5つの分科会が行われ、全体会議後半では、最初にそれらの分科会の報告が行われた。分科会の報告終了後、山田慎二全印工連CSR委員（愛知県工組理事）からCSR報告、鳥原久資副会長（愛知県工組副理事長）からMUD検定報告などが行われた。

閉会の辞を鳥原副会長が行い中部地区協上期会議・石川県会議が終了した。

（以上、愛知県印刷工業組合「あいちの印刷」7月号より引用転載）



【分科会・理事長会からの報告の概要】

■ 経営革新・マーケティング分科会（出村委員長 石川県工組 副理事長）

事業承継には、誰に継がせるかだけでなく、自社株価の算定、税金への対応など取り組むべき課題がある。そのための相談窓口として、全印工連は昨年3月に事業承継支援センターを開設。専門のコンサルタントが、株価算定、相続税など納税資金調達に関するアドバイス、M&Aの候補先選定や条件交渉・契約書作成支援などを行う。長年積み上げた商圈や顧客、従業員の雇用を守り続けるためにも、早い段階から事業承継について考えてもらいたい。また「印刷業界のための事業承継ガイドブック」も発行されているので参考にしてほしい。

■ 環境・労務分科会（伊藤委員長 三重県工組 専務理事）

インキや洗浄剤に含まれる化学物質の有害性を把握し、適切な措置を講じるリスクアセスメントが平成28年から義務付けられたが、日印産連（日本印刷産業連合会）は、リスクアセスメントを簡易に行えるシートをWeb上に公開した。シートは「PC自動作成版」「手書き作成版」の2つがある。「PC自動作成版」では、使用する資材の種類、換気やVOC警報機設置など低減措置の有無を選択するだけでリスクレベルが自動計算される。ぜひ活用し環境保全に取り組んでほしい。労働法改正セミナー（知らなかったでは済まされない、労働法と労働基準法改正案）は愛知、岐阜、三重、石川で開催された。

■ 組織・共済分科会（岩瀬委員長 愛知県工組 副理事長）

今年度、組合員台帳調査を実施する。8月上旬に調査票を各組合員に配付し、9月末が工組への提出期限となる。前回（平成28年）、中部5県の平均提出率は75・5%で、全国平均の71・1%は上回ったが、100%提出の工組もあれば、33%に止まった工組もあり、かなりばらつきが出た。調査結果は、業界の現状把握の大切な資料となるので協力願いたい。組合員数は、各工組ともなかなか減少に歯止めが掛からない。組合の魅力を訴えながら加入増強を図っていききたい。

■ 教育・研修分科会（小川委員長 岐阜県工組 副理事長）

昨年、内容を改訂した印刷営業講座・印刷営業士認定試験は今年度、愛知、岐阜で実施、三重は開催の

方向で調整中、石川と富山は合同開催を予定している。遠隔教育システムによる研修コンテンツ提供に関しては、昨年「ダイバーシティセミナー基礎編」などの配信を始めたが、1時間以上ある内容でも平均視聴時間が10分未満と極端に短い。ポイントを絞り、1本15分程度で見られるような工夫も必要ではないか。また経営者向けだけでなく、印刷の基礎や機械のメンテナンス方法など従業員向けの内容も制作してほしい。

■ 取引公正化分科会（鉛委員長 富山県工組 副理事長）

昨年、「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」に受注者側の知的財産権の財産的価値に十分留意する旨の文言が加わったが、4月に行った各工組へのアンケート調査では、各自治体への周知が十分でないとの回答が目立った。これを受け、全印工連は6月初旬に自民党中小印刷産業振興議員連盟を通じて各自治体への周知徹底を国に要望した。最低制限価格制度については、導入済みの自治体で、単に前年度実績を参考に予定価格を設定するケースが多く見られる。いかに資材の物価上昇等を盛り込んでもらうかが大きな課題となる。

■ 理事長会（水谷理事長 三重県工組）

今年度も中部五県主催でポスターグランプリを開催する。9月18日に審査会、11月13日から18日まで入賞・入選展示会を11月18日に入賞者表彰式行う。学生の部に比べ、一般の部へ応募が少ない。デザイン制作社員のスキルアップのためにも積極的な応募に期待したい。



【国家検定】 オフセット印刷技能検定試験

○実技講習
○実技試験
○学科技術講習会

□実技講習

日 時：1級受験対象者 平成30年6月23日(土)
午前9時～午後5時
2級受験対象者 平成30年6月24日(日)
午前9時～午後4時
場 所：石川県印刷会館 平版印刷研修室
主 催：石川県印刷工業組合
指 導：株式会社ドック・オトヨシ 音丸覚思氏
参加者：1級対象者者4社4名、
2級対象者6社6名 計10名

□学科技術講習会

日 時：平成30年7月13日(金)・14日(土) 午前10時～午後5時
場 所：石川県印刷会館 2階会議室
主 催：石川県印刷工業組合
講 師：(社)日本プリンティングアカデミー
校長代理 喜于鉉(チョ・ウヒョン)氏
参加者：学科試験受験対象者22名(13社)

□学科試験：平成30年8月26日(日) 石川県地場産業振興センター

□学科試験合格発表：平成30年9月28日(金)

□実技試験

日 時：技能検定試験1級 平成30年6月25日(月)～6月26日(火)
技能検定試験2級 平成30年6月26日(火)～6月27日(水)
場 所：石川県印刷会館 平版印刷研修室
主 催：石川県職業能力開発協会
検定員：石川県職業能力開発協会職員その他、当工組の技能検定員、検定員補佐
受験者：1級対象者4社4名、2級対象者6社6名 計10名



技術研修会の1コマ

実技試験最終日の検定員



石川県のオフセット印刷技能検定の実技試験は、日本で唯一36年に渡り印刷会館の平版印刷研修室を使用して実施してきましたが、年々組合収入が減少している中、印刷会館の老朽化と印刷機器や設備の維持に多額の費用を要していることから、今年の試験をもって平版印刷研修室を使用した実技試験を終了することとなりました。(なお、次年度からの実技試験については、現在、当工組の「印刷技能検定運営委員会」と石川県職業能力開発協会との間で調整を進めていますので実施要項が決り次第、お知らせをいたします。)平成30年度のオフセット印刷技能検定の実技試験が終了して1週間がたった、7月5日(木)おりしも豪雨のため西日本各地に被害が出ている中、金沢も午前中から雨が強く降り出していた。印刷会館の裏手にある「平版印刷研修室」に設置された1974(昭和49年)年製のハイデルベルグSOR M/NO506899(四ノ六半裁、2色機)が専門業者によって搬出された。この印刷機は、昭和57年10月13日に「平版印刷研修室」に



永年に渡り石川の印刷技術者を育てた、平版印刷研修室のハイデルベルグ社製の印刷機が新たな旅立ちへ!!

設置されて以来、永年に渡り技能検定の実技試験を通じて、石川県内の印刷技術者を沢山輩出してきたマシンである。搬出作業は、午前中ではほぼ完了し、昼頃には、東京へ向け金沢を後にした。その日は、大村副理事長、村上理事も搬出作業の確認をするため来所し、かつて技能検定でお世話になった機械に感謝の想いを巡らしていた。なお、この印刷機は再整備された後、8月中旬にバングラディッシュに新たな活路に向け旅立ちます。



今回、ハイデルベルグジャパンの依頼で、機械の搬出作業を仲介した(株)ヒグチ トレーディングの樋口社長によれば、製造されてやがて半世紀近く経つ印刷機械でも、アジア諸国ではまだまだ現役で活躍をしているとのことである。この印刷機(中古)が、平版印刷研修室に設置された昭和57年は、組合員事業所の設備近代化と経営の合理化を進めるための構造改善事業が進められており、印刷技術者の養成も盛んとなったこともあり、当時ハイデルベルグ社の国内販売代理店であった印刷機械貿易(株)より無償貸与という形で導入された。これは、当時の組合役員が、県内の印刷技術者養成へ向けて、強い思いと実行力があった証ではないだろうか。(事務局)

石川県印刷関連団体協議会 平成30年度 総会

日 時：平成30年7月4日（水） 総会／午後2時～
 ※総会終了後に「新印刷会館建設」に係る説明会を実施
 場 所：金沢市ものづくり会館 2階研修室
 主 催：石川県印刷関連団体協議会
 参加者：会員参加34名、委任状出席51名 計85名、欠席55名
 説明会：「新印刷会館建設」に係る説明会



石川県印刷関連団体の通常総会は、石川県印刷工業組合の北川和也副理事長の司会で始まり、吉田克也会長の挨拶のあと、議長に吉田会長を選出し議案の審議に入った。

冒頭、吉田会長の挨拶では、印刷会館の老朽化に伴い、去る5月19日に開催された石川県印刷工業組合の総会に於いて新たに印刷会館を建設する旨の決議がされたとの報告があり、石川県印刷関連団体協議会の会員の皆様に、今後一層のご協力をお願いしたいと述べた。

第1号議案 平成29年度事業報告及び収支決算の承認について、小杉善文専務理事より内容説明があり竹内照生監事が監査報告を行い、原案通り承認された。次に、第2号議案 平成30年度事業計画及び収支予算(案)並びに会費の口数割当(案)承認の件について、吉田議長、小杉専務理事より提案説明が行われ、これも原案通り承認された。また、第3号議案 役員の構成では、吉田議長より説明が行われ、今年度は、石川県印刷工業組合の

総会決議で印刷工業組合の副理事長2名が増員となっ

た。そこで、新たに副理事長となった安達正人氏並びに木村賢一郎氏を関連団体協議会の常務理事として増員をしたい旨の説明があり、会場より異議なしの声を受け、満場一致で承認され平成30年度通常総会が無事終了した。

引き続き行われた「新印刷会館建設」に係る説明会では、木村賢一郎(石川県印刷工業組合副理事長)から、現在の印刷会館の老朽化の現状報告と計画をしている新印刷会館の概要について、資料を基に説明が行われた。そして、吉田克也会長(石川県印刷工業組合理事長)より、石川県印刷関連団体の会員にお願いをしたい「協賛金」についての補足説明も行われた。会場からは、今回協力いただく「協賛金」の税務上の扱いについての質問が出された他は、概ねこの事業に協力をしたい旨の意向が示された。

平成30年度 第2回(新任) 理事会

日 時：平成30年6月8日（金）午後3時30分～
 場 所：金沢石亭 旭の間
 参 加 者：本人出席22名、委任状出席7名 出席合計31名
 議 題：承認事項 1、新石川県印刷会館建設に係る「協力金」(組合員向け)のお知らせと支払方法について
 2、新石川県印刷会館建設に係る「協賛金」(関係企業向け)提供企業への特典について
 3、組合脱退願いについて
 報告事項 1、全印工連 平成30年度通常総会について
 2、中部地区印刷協議会 平成30年度上期会議について
 3、支部報告/委員会報告
 4、石川県印刷関連団体協議会 平成30年度 総会について
 5、「2018 全日本印刷文化典(高知大会)」について

70th
Anniversary

金沢平版会70周年



金沢平版会 七十周年 講演会・土用入りの宴 平成30年7月19日 於ホテル日航金沢



金沢平版会70周年 講演会・土用入りの宴が平成30年7月19日にホテル日航金沢で行われました。



紙製品のトータルサプライヤー

紙製品を通して印刷業界と共に歩んでいきます。

封筒・軽包装資材

- ・事務用封筒
- ・既製品印刷
- ・別注封筒
- ・環境対応封筒
- ・エコパックメール
- ・ビジネスバッグ（厚紙封筒）
- ・保存袋
- ・オンデマンド対応封筒
- ・ビニール封筒

名刺・はがき他

- ・オンデマンド対応
- ・環境対応紙
- ・私製はがき
- ・喪中はがき
- ・年賀はがき
- ・挨拶状
- ・賞状
- ・領収証

カレンダー

- ・月表カレンダー
- ・卓上カレンダー
- ・手帳、ダイアリー

ノベルティ

- ・クリアホルダー
- ・うちわ、タオル
- ・ポケットティッシュ



株式会社キングコーポレーション

全国15拠点をサポート!

金沢支店 / 〒921-8027 石川県金沢市神田1丁目4番10号 TEL:076-242-3294

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL:052-961-7661

INFORMATION

会員短信

□代表者変更

金沢支部 (有)シミズ印刷紙工 代表取締役社長 清水啓多
(平成30年4月20日)

■お悔み ~謹んでご冥福をお祈り申し上げます~

福島茂一様(金沢支部)
福島印刷(株) 金沢市佐奇森町ル6
代表取締役会長のご尊父 平成30年2月27日ご逝去 89歳

浦 文子様(金沢支部)
浦印刷所 泉本町6-43
代表者のご母堂 平成30年3月10日ご逝去 89歳

竹内文子様(加賀支部)
(有)たけうち印刷 加賀市松山町ホ18番地1
代表者のご母堂 平成30年3月20日ご逝去 80歳

◇トピックス

第47回金沢ペーパーショウで、第8回ポスターグランプリの上位受賞作品と石川県から応募した作品が展示されました。今年、石川県からの応募作品55点の他、グランプリ作品1点、優秀賞作品6点も合わせて展示しました。



今後の予定

平成30年
8月25日(土) 第22回ソフトボール大会
金沢市専光寺ソフトボール場
※予備日:8月26日(日)会場:湊簡易グラウンド

9月1日(土) 第27回印刷の月記念ゴルフ大会
能登カントリークラブ

9月8日(土) 第9回ポスターグランプリ応募締切り
愛知県印刷工業組合

10月5日~6日 2018全日本印刷文化典(高知大会)
三翠園(高知県高知市)

平成31年
1月5日(土) 石川県印刷関連団体協議会 新年互礼会
ホテル日航金沢

1月12日(土) 平成30年度第5回理事会
金沢東山 松魚亭

1月20日(日) DTP技能検定 実技試験
会場調整中(金沢市内他)

2月8日(金) 中部地区印刷協議会 平成30年度下期会議
キャッスルプラザ名古屋(愛知県)